

プログラム 『地球温暖化抑制に向けて世界が共有できるエネルギー・ビジョン』

開会挨拶(10:00-10:15)

キヤノングローバル戦略研究所 理事長 福井 俊彦

第一部：地球温暖化への長期的総合的対応の必要性 (10:15-12:15)

- ① “Timescales and Processes in Climate Change: Transience, Persistence, Irreversibility, and the Surprising Roles of Different Greenhouse Gases”(60分)

米国コロラド大学ボルダー校 教授 スーザン ソロモン

- ② “オーバーシュートシナリオによる温室効果ガス排出目標について” (30分)

独立行政法人海洋研究開発機構 特任上席研究員 松野 太郎

- ③ ディスカッション(30分)

休憩・昼食 (12:15-13:30) シルバールーム

第二部：地球温暖化抑制に向けて世界が共有できるエネルギー・ビジョン(13:30-14:40)

- ① “地球温暖化抑制に向けて世界が共有できるビジョン” (30分)

ベネツィア大学学長、環境経済・統計学教授 カルロ カラッロ

- ② “キヤノングローバル戦略研究所からの報告と提言”

～ゼロエミッションシナリオ下の世界全体最適化によるエネルギー構成、
排出パスおよび追加削減コストについて～(40分)

キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 湯原 哲夫

休憩 (14:40-14:50)

第三部：総合的評価と意見交換(14:50-16:55)

フランス国際関係研究所(IFRI) シニアフェロー ウィリアム ラムゼイ

中国国家発展改革委員会 エネルギー研究所 研究員・前所長 周大地

日本エネルギー経済研究所 理事長 豊田 正和

東京大学大学院工学系研究科原子力国際専攻 教授 藤井 康正

ベネツィア大学学長、環境経済・統計学教授 カルロ カラッロ

第四部：総括 共有できる目標について(16:55-17:30)

キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 湯原 哲夫

閉会

レセプション(17:30-18:30) シルバールーム